

13 環太平洋大学

International Pacific University

| 2年連続・2回目出場 |

左上から山本、佐野、竹石、美馬、松下
正司、白瀬、樋口、増丸、松尾

► メンバーリスト

	名前	学年	出身校	自己最高記録
男子	ヤマモト 山本 涼介	4年	世羅(広島)	5000m / 13'57"81
	サン 佐野 泰斗	3年	平田(島根)	5000m / 14'38"91
	タケイシ 竹石 優	3年	豊川(愛知)	1500m / 3'50"76
	ミマ 美馬 伊吹	3年	遊学館(石川)	1500m / 3'50"19
	マツシタ 松下 俊海	2年	クラーク記念国際(鹿児島)	1500m / 3'49"93
女子	ショウジ 正司 瑞奈	4年	就実(岡山)	5000m / 16'07"35
	シラハマ 白瀬 桜花	2年	東大阪大敬愛(大阪)	800m / 2'11"03
	ヒグチ 樋口 美桜	2年	興譲館(岡山)	1500m / 4'25"93
	マスマル 増丸 奈央	1年	諫早(長崎)	1500m / 4'30"90
	マツオ 松尾 莉奈	1年	興譲館(岡山)	5000m / 16'42"08

監督／(男子・女子) 吉岡 利貴 主将／竹石 優 マネージャー／富田 成美

► 今大会に対する抱負

日頃から共にトレーニングしている男子選手と女子選手、そして中距離選手と長距離選手が共に繋を繋ぐことのできるこの駅伝は、私たちの本当のチーム力を示すことができる唯一の駅伝です。昨年完成した「IPUランニングパーク」のクロスカントリーコースで鍛えたスタミナと世界最長200mアップヒルスプリント走路で鍛えたスピードを武器に、初の上位進出を目指します。応援よろしくお願いいたします。

出場校紹介

14 拓殖大学

関東地区

Takushoku University

| 6年連続・6回目出場 |



左上から加藤、成田、北田、小松
岩崎、鬼柳、三宅、菅野、柿澤

▶ メンバーリスト

	名前	学年	出身校	自己最高記録
男子	カトウ 加藤 元晴	3年	大牟田 (福岡)	1500m / 3'48"75
	ナリタ 成田 太陽	2年	秋田工 (秋田)	1500m / 3'51"77
	キタダ 北田 紘基	2年	八代東 (熊本)	5000m / 14'24"76
	ヨマツ 小松 駿太	2年	北稜 (京都)	1500m / 3'57"70
女子	イワサキ 岩崎 麻知子	3年	学法石川 (福島)	5000m / 16'11"17
	キヤナギ 鬼柳 礼夢	2年	花巻東 (岩手)	5000m / 16'30"64
	ミヤケ 三宅 優姫	2年	流經大柏 (千葉)	5000m / 16'04"31
	カンノ 菅野 こころ	1年	東海大相模 (神奈川)	5000m / 16'43"50
	カキザワ 柿澤 りん	1年	埼玉栄 (埼玉)	5000m / 16'25"66

監督／(男子)治郎丸 健一 (女子)五十嵐 利治 主将／熊谷 哲平・新井 沙希 マネージャー／菊地 琉音・石崎 園絵

▶ 今大会に対する抱負

本年も男女混合駅伝に参加できることを心より感謝申し上げます。男子部、女子部で力を合わせて上位入賞を目指して頑張りますのでご声援をよろしくお願いいたします。

15 早稲田大学

関東地区

Waseda University

| 2年連続・2回目出場 |



▶ メンバーリスト

	名前	学年	出身校	自己最高記録	
男子	岩下 和史 イシタ カズフミ	3年	神奈川大附 (神奈川)	1500m /	3'43"51
	水嶋 優斗 ミズシマ ユウト	3年	高輪 (東京)	800m /	1'49"73
	地案 尚宏 チアン ナオヒロ	2年	旭野 (愛知)	1500m /	3'51"54
	立迫 大徳 タチザコ ヒロノリ	2年	鹿児島城西 (鹿児島)	1500m /	3'42"76
	木村 涼太 キムラ リョウタ	1年	札幌西 (北海道)	800m /	1'51"83
女子	鈴木 翼沙 スズキ ツバサ	3年	日大櫻丘 (東京)	800m /	2'12"01
	始閑 千華 シセキ チハナ	2年	札幌南 (北海道)	5000m /	16'43"79
	武田 亜子 タケダ アコ	2年	日大三島 (静岡)	800m /	2'08"65
	熊倉 花萌 クマクラ カホ	1年	早稲田実業 (東京)	1500m /	4'37"97
	大圖 希々 オオス キキ	1年	渋谷教育学園幕張 (千葉)	800m /	2'12"38

監督／(男子・女子) 江本 亘　主将／岩下 和史　マネージャー／富樫 優

▶ 今大会に対する抱負

今大会は中距離ブロックの選手を中心としながら、長距離ブロックの学生の出場も予定しています。また来年度のトラックシーズン、初出場を予定している関東大学女子駅伝での活躍を予感させるような走りをしたいと思います。目標は8位以内です。前回大会の悔しさを晴らせるように臍脂の誇りをもってOne早稲田で頑張ります。

出場校紹介

関西地区

16 明治国際医療大学

Meiji University of Integrative Medicine

| 4年連続・4回目出場 |



左上から大石、小林、鹿嶋、村山、市川
古西、田中、鈴木、井上、星野

▶ メンバーリスト

	名前	学年	出身校	自己最高記録
男子	オオイシ 大石 愛琉	3年	新居浜東 (愛媛)	1500m / 4'02"20
	コバヤシ 小林 大羽	2年	乙訓 (京都)	800m / 1'54"18
	カシマ 鹿嶋 一希	2年	樟南 (鹿児島)	1500m / 3'58"34
	ムラヤマ 村山 天斗	2年	鹿児島商 (鹿児島)	5000m / 14'18"68
	イチカワ 市川 波琉	1年	愛知 (愛知)	5000m / 14'53"77
女子	フルニシ 古西 亜海	4年	豊岡総合 (兵庫)	5000m / 16'06"08
	タナカ 田中 小萩	2年	安城学園 (愛知)	1500m / 4'42"21
	ススキ 鈴木 彩未	2年	福知山成美 (京都)	800m / 2'20"00
	イノウエ 井上 真佳	1年	銀河学院 (広島)	1500m / 4'41"67
	オシノ 星野 里桜	1年	四日市商 (三重)	5000m / 16'20"15

監督／(男子・女子) 大西 毅彦 主将／天野 愛都・古西 亜海

▶ 今大会に対する抱負

私たちは限られた時間の中でスポーツと医療の両立を図り、日々練習に取り組んでいます。今年のチームは一人ひとりの特性を生かし、様々な種目に挑戦しています。昨年以上に人数も増え、学年問わず仲の良い個性豊かな明るく活気のあるチームになりました。今年は昨年以上のタイムと順位を目指します。明治国際医療大学の応援をよろしくお願いします。

17 京都教育大学

関西地区

Kyoto University of Education

| 2年ぶり・3回目出場 |



左上から佐藤、愚川、戸田、根平、狩野
長谷川、尾崎、亀井、松尾、岸田

▷ メンバーリスト

	名前	学年	出身校	自己最高記録	
男子	佐藤 智樹	M1年	福知山(京都)	3000m /	8'57"60
	愚川 瑛農	4年	桃山(京都)	800m /	1'52"24
	戸田 晶	4年	大手門(大阪)	1500m /	4'00"16
	根平 拓磨	3年	五日市(広島)	1500m /	3'59"31
	狩野 悠太	2年	桃山(京都)	5000m /	16'35"52
女子	長谷川 麻央	4年	京都文教(京都)	1500m /	4'19"44
	尾崎 真衣	3年	大阪桐蔭(大阪)	5000m /	17'16"69
	亀井 咲里	2年	東大阪大敬愛(大阪)	800m /	2'05"84
	松尾 愛利紗	2年	京都文教(京都)	800m /	2'06"94
	岸田 美久	1年	倉敷中央(岡山)	800m /	2'09"32

監督／(男子・女子) 谷口 博 主将／尾崎 真衣 マネージャー／八木 さやか

▷ 今大会に対する抱負

京都教育大学は、普段から切磋琢磨し、男女ともに練習を引っ張り合いながら行っています。今回の男女混合駅伝では、普段の練習で培ったチーム競技力を最大限に発揮し、それぞれが最善の走りができるように全力で走ります！

18 同志社大学

Doshisha University

| 4年連続・4回目出場 |

左上から田中、南部、山本、名代、青山
矢島、瀬田、松本、川上、落合

▶ メンバーリスト

	名前	学年	出身校	自己最高記録
男子	田中 駿一朗	M1年	鳳 (大阪)	5000m / 15'22"93
	南部 悠陽	3年	同志社香里 (大阪)	1500m / 3'49"64
	山本 一満	3年	神戸 (兵庫)	800m / 1'56"70
	名代 涼真	2年	佐野 (大阪)	1500m / 4'04"25
	青山 泰樹	2年	高志 (福井)	1500m / 3'59"34
女子	矢島 好逢	2年	新島学園 (群馬)	800m / 2'17"31
	瀬田 彩葉	2年	高田商 (奈良)	1500m / 5'11"40
	松本 咲千	1年	鎌倉 (神奈川)	1500m / 5'30"11
	川上 春歩	1年	京都外大西 (京都)	1500m / 4'26"46
	落合 優希奈	1年	新島学園 (群馬)	800m / 2'11"95

監督／(男子・女子) 小川 智央 主将／南部 悠陽 マネージャー／杉本 杏実

▶ 今大会に対する抱負

男子は去年の駅伝大会で悔しい思いをしてきました。その悔しさを糧に成長途中のメンバーでスピード駆け抜けます！そして、女子は全員がロングパート1年目かつ大学初駅伝です。フレッシュに互いを高め合ってきた女子メンバーには是非ご注目ください。今年の対抗戦の初陣、良い形でスタートを切ります！応援よろしくお願いします！

19 摂南大学

関西地区

Setsunan University

| 3年連続・3回目出場 |



左上から藤田、山形、王前、小蔭、山根
岡村、楠本、草野、永田、藤本

▶ メンバーリスト

	名前	学年	出身校	自己最高記録
男子	藤田 剛史	4年	大阪 (大阪)	5000m / 14'15"99
	山形 晃誠	3年	大阪 (大阪)	5000m / 14'39"08
	王前 成登	2年	大阪桐蔭 (大阪)	5000m / 15'21"92
	小蔭 剛	2年	関大北陽 (大阪)	5000m / 14'49"90
	山根 悠希	1年	京都外大西 (京都)	1500m / 3'57"40
女子	岡村 花生	3年	大阪桐蔭 (大阪)	5000m / 16'50"35
	楠本 真緒	3年	摂津 (大阪)	800m / 2'12"14
	草野 湖子	3年	大塚 (大阪)	1500m / 5'07"39
	永田 夕依	2年	大阪桐蔭 (大阪)	800m / 2'14"18
	藤本 一花	1年	咲くやこの花 (大阪)	3000m / 10'46"20

監督／(男子・女子) 近藤 潤 主将／中澤 亮希・楠本 真緒 マネージャー／馬明 李帆・高野 恵生

▶ 今大会に対する抱負

昨年度に引き続き、今大会に出場させていただけることを大変嬉しく思います。摂南大学は日々男女一緒に練習に励み、互いの力を引き出す仲間関係を築いてきました。また、今年度は丹後駅伝で6位に入り、大学史上初のシード権を獲得することができました。この勢いに乗り、昨年度を超える結果を目指して全力で櫻を繋ぎます。応援の程、よろしくお願い致します。

出場校紹介

20 佛教大学

関西地区

Bukkyo University

| 6年連続・6回目出場 |



▶ メンバーリスト

	名前	学年	出身校	自己最高記録	
男子	森本 翔太	3年	乙訓(京都)	1500m /	3'59"32
	白井 皇美都	3年	丹後綠風(京都)	1500m /	4'00"00
	白石 香葵	2年	乙訓(京都)	1500m /	4'00"00
	弓削 晴慈	2年	乙訓(京都)	1500m /	4'07"44
	山岸 諒也	1年	翔英(京都)	1500m /	4'00"00
女子	竹田 咲羽	3年	須磨学園(兵庫)	1500m /	4'30"71
	北迫 花	2年	倉吉東(鳥取)	5000m /	17'40"87
	榎原 奈美希	2年	光ヶ丘女子(愛知)	5000m /	16'42"64
	由良 和桜	2年	福知山成美(京都)	5000m /	16'34"61
	足立 葉菜	1年	乙訓(京都)	5000m /	17'09"16

監督／(男子・女子) 澤井 宏次　主将／白石 香葵　マネージャー／磯部 夏葉

▶ 今大会に対する抱負

今年も今大会に参加させていただけたことに感謝いたします。2026年チームで臨む最初の駅伝となる本大会で、櫻を繋げることを楽しみながら、昨年より順位を1つでも超えられるよう、感謝の気持ちを忘れず精一杯走り抜けます。応援のほどよろしくお願いいたします。

21 新潟医療福祉大学

北信越地区

Niigata University of Health and Welfare

初出場



左上から高野、村山、小林、田伏、柴田
福原、佐藤、風呂、宮下、羽入田

▶ メンバーリスト

	名前	学年	出身校	自己最高記録
男子	高野 海斗	3年	北越(新潟)	5000m / 14'40"64
	村山 晴紀	3年	中越(新潟)	5000m / 14'58"33
	小林 蒼空	2年	新潟南(新潟)	5000m / 14'51"63
	田伏 夏芽	2年	三条東(新潟)	5000m / 16'01"39
	柴田 俊輝	1年	関根学園(新潟)	5000m / 14'54"65
女子	福原 陽	3年	十日町(新潟)	5000m / 16'49"94
	佐藤 瑞捺	2年	坂戸西(埼玉)	5000m / 16'47"37
	風呂 美祐羽	2年	高岡商(富山)	5000m / 16'50"16
	宮下 麗美	2年	学法石川(福島)	3000m / 9'48"75
	羽入田 暖愛	2年	常磐(群馬)	3000m / 9'54"87

監督／(男子) 松宮 隆行 (女子) 大島 めぐみ 主将／佐藤 柚太郎・福原 陽 マネージャー／田中 雪菜

▶ 今大会に対する抱負

初めての舞台に挑戦できることへの感謝を胸に、日々の厳しい練習で培ってきた走力とチームワークを存分に発揮できるよう、男女が心を一つにして一本の襷に思いを込めてつなぎます。初出場らしく挑戦者の気持ちを大切にし、仲間を信じ、最後の一歩まで諦めない全力の走りで、誇りを持って大学の名を刻めるように挑みます。